

# 平成 28 年度 事業報告

公益財団法人 日本レクリエーション協会

## もくじ

平成28年度事業総括	3
1. レクリエーション運動を担う人材の育成	4
(1) レクリエーション研修	
(2) 公認指導者養成	
(3) 課程認定校での公認指導者養成	
(4) 公認指導者の審査、登録	
2. 指導者の活動支援と地域組織支援	12
(1) 指導者の再教育	
(2) 情報提供	
(3) 活動支援及び拠点整備	
(4) 公認指導者資格の更新	
3. レクリエーションの普及・啓発	17
(1) 全国イベント・啓発	
(2) 生涯スポーツ推進及びその他レク普及	
(3) 震災被災地域等での支援活動（[笑顔 Again] プロジェクト）	
4. スポーツ・レクリエーション用具・書籍の開発・普及	24
5. その他 法人事務	24
平成28年度 都道府県別公認指導者数一覧	27

## 平成28年度事業総括

平成28年度は、スポーツ・レクリエーション事業の推進とレクリエーション・インストラクターの新カリキュラムの策定・普及、レクリエーション支援の手法を広く知ってもらうための研修事業に力点を置きながら、「1. レクリエーション運動を担う人材の育成」、「2. 指導者の活動支援と地域組織支援」、「3. レクリエーションの普及・啓発」、「4. スポーツ・レクリエーション用具・書籍の開発・普及」に取り組みました。

スポーツ・レクリエーション事業については、高齢化が進むなかで地域に健康づくりの場をつくることと、そこでの活動を支える公認指導者の育成を目指し、「健康スポレクひろば普及推進事業」と「スポーツ・レクリエーション指導者養成講習会」に取り組みました。

「健康スポレクひろば普及推進事業」は、全国23カ所にて実施。参加者の43%程度が普段スポーツに親しんでいない高齢者となり、スポーツ未実施者の参加を促進することができました。平成29年度は18カ所が継続し、新規17カ所を含めた35カ所で事業を行います。「スポーツ・レクリエーション指導者養成講習会」も全国6ブロックで開催したほか、福島県レクリエーション協会と日本体育大学において試行的な養成を行いました。

レクリエーション・インストラクターの養成方法見直しについては、「心を元気にする」ことを目的とした支援方法をまとめた新カリキュラムを策定。福島県レク協会や課程認定校等での検証を経て、テキスト、養成ハンドブック等を作成しました。これらを用いて、新カリキュラムの研修会も16カ所で実施することができました。

公認指導者の養成は全体で5,459人に止まりました。都道府県レク協会での養成は895人(前年比+128人)、課程認定校4,547人(同-836人)となり、公認指導者数は昨年度より約3,500人減少し、62,385人となりました。

こうした傾向を受け、レクリエーションの資格や学習課程があることを広く知ってもらうために、教員や福祉関係者を対象とした研修事業に力を入れました。教員のためのレクリエーション講習会は昨年度の倍の16都府県で開催し、1,600人を超える参加者を得ることができました。平成29年度は、これまでの参加者もふくめた教員のネットワークをつくり、教育分野へのレクリエーションの普及に取り組みます。

また、これまでのスポーツ・レクリエーション指導者養成講習会の修了者約450人が資格登録することとなりました。岐阜県においては、県庁にレクリエーションを推進する部署が設置され、指導者養成にも取り組み始めています。今後は、こうした新たな可能性を広げていけるよう事業に取り組みます。

平成28年度も予算規模が縮小するなか、地域組織支援や普及・啓発関連の事業の見直しを行ったほか、事務局の移転や通信、保管等にかかる経費の削減に取り組みながら、収支状況の改善に取り組みました。用具・書籍の普及においては、カタログの配布や広報活動に取り組み、販売額が27年度を700万円上回りました。公認指導者資格の登録更新についても、昨年の67.4%から69.2%まで伸びています。今後も住所不明者を無くす取り組みを都道府県レク協会と連携して行い、登録システムや情報提供の方法を見直しながら、公認指導者との結びつきを強めていきます。

## 1. レクリエーション運動を担う人材の育成

(1)レクリエーション研修、(2)公認指導者養成、(3)課程認定校での公認指導者養成、(4)公認指導者の審査、登録を行った。

### (1) レクリエーション研修

レクリエーション支援の手法を幅広く知ってもらうために、教員と福祉関係者を対象とした研修事業を行った。

#### ①教員のためのレクリエーション講習会

文部科学省より教員免許状更新講習開設者の認定を受け、2種の講習（選択領域合計18時間）を開催。学校が長期休暇となる7、8月、全16都府県にて開催地レクリエーション協会の協力のもと実施し、延べ1,631名の教員が受講した。

文部科学省が設ける受講評価結果では、本会以外の更新講習と比べ全国平均より10～20ポイント程度高い評価を得られた。

なお、本講習会では、地域レクリエーション協会や公認指導者資格、参考図書・用具等の情報提供も行い、学校領域におけるレクリエーションの普及を図った。

#### ①-1. コミュニケーション力を高めるレクリエーション活用の体験学習（12時間）

開催市町村	開催日	参加人数
青森県青森市	平成28年8月17日(水)～18日(木)	52
宮城県仙台市	平成28年7月25日(月)～26日(火)	47
埼玉県上尾市	平成28年8月8日(月)～9日(火)	56
千葉県千葉市	平成28年8月4日(木)～5日(金)	49
神奈川県川崎市	平成28年8月22日(月)～23日(火)	59
東京都渋谷区	平成28年7月29日(金)～30日(土)	80
東京都渋谷区	平成28年8月26日(金)～27日(土)	36
静岡県静岡市	平成28年8月18日(木)～19日(金)	44
愛知県名古屋市	平成28年8月17日(水)～18日(木)	83
三重県津市	平成28年8月4日(木)～5日(金)	43
大阪府大阪市	平成28年8月22日(月)～23日(火)	78
兵庫県明石市	平成28年7月28日(木)～29日(金)	67
山口県山口市	平成28年8月9日(火)～10日(水)	23
愛媛県松山市	平成28年8月18日(木)～19日(金)	15
福岡県福岡市	平成28年8月25日(木)～26日(金)	28
鹿児島県鹿児島市	平成28年8月9日(火)～10日(水)	31
沖縄県嘉手納町	平成28年8月4日(木)～5日(金)	16
合計		807

①-2. 楽しく子どもたちの体力向上を図るレクリエーションの体験学習（6時間）

開催市町村	開催日	参加人数
青森県青森市	平成 28 年 8 月 19 日(金)	41
宮城県仙台市	平成 28 年 7 月 27 日(水)	49
埼玉県上尾市	平成 28 年 8 月 10 日(水)	46
千葉県千葉市	平成 28 年 8 月 6 日(土)	65
神奈川県川崎市	平成 28 年 8 月 24 日(水)	57
東京都港区	平成 28 年 7 月 27 日(水)	79
東京都文京区	平成 28 年 8 月 29 日(月)	45
静岡県静岡市	平成 28 年 8 月 20 日(土)	38
愛知県名古屋市	平成 28 年 8 月 19 日(金)	83
三重県津市	平成 28 年 8 月 6 日(土)	38
大阪府大阪市	平成 28 年 8 月 24 日(水)	89
兵庫県明石市	平成 28 年 7 月 30 日(土)	65
山口県山口市	平成 28 年 8 月 11 日(木・祝)	18
愛媛県松山市	平成 28 年 8 月 20 日(土)	24
福岡県福岡市	平成 28 年 8 月 27 日(土)	42
鹿児島県鹿児島市	平成 28 年 8 月 11 日(木・祝)	26
沖縄県嘉手納町	平成 28 年 8 月 6 日(土)	19
合計		824

②福祉レクリエーション・セミナー

高齢者介護や介護予防に取り組む人たちに向けた福祉レクリエーション・セミナーを開催した。本事業では、「認知症の利用者も楽しめるケア」のためのセミナー、ICF（国際生活機能分類）の視点からレクリエーションの可能性を紹介するセミナー、地域サロン・デイサービス等のためのセミナー、の3種を合計3回開催し、182名が参加した。

②-1. 認知症の利用者も楽しめるケアのためのレクリエーションを紹介するセミナー

開催地	開催日程	会場	参加者
愛知	11月12日	一宮スポーツ文化センター	55名
合計			55名

②-2. ICF（国際生活機能分類）の視点からレクリエーションの可能性を紹介するセミナー

開催地	開催日程	会場	参加者
東京	11月13日	国際ファッションセンターKFC	52名
合計			52名

②-3. 地域サロン・デイサービス等で使えるレクリエーションを紹介するセミナー

開催地	開催日程	会 場	参加者
東京	12月3日	すみだ産業会館	75名
合 計			75名

(2) 公認指導者養成

レクリエーション・インストラクターの新カリキュラムの策定、専門資格（レク・コーディネーター、福祉レク・ワーカー）の養成を行い、資格認定委員会を開催した。

①レクリエーション・コーディネーター養成

地域活動や都道府県レクリエーション協会等の事業を企画・運営する公認指導者の養成を目指して、レクリエーション・コーディネーターの養成に取り組んだ。

平成 28 年度は、鹿児島県レクリエーション協会と協力し、実際に行われている事業を題材に講習会を実施した。（スポーツ振興くじ助成事業）

○通信教育課程新規受講生 34名

○講習会：新潟県・山口県にてA、B、Cの3コースを開催

回数	開催地	開催日程	会 場	
77	鹿児島A	8月27日～28日	鹿児島県青少年会館	37名
78	鹿児島B	10月8日～9日	鹿児島県青少年会館 鹿児島県社会福祉協議会	38名
79	鹿児島C	11月5日～6日	鹿児島県青少年会館	37名
合 計				112名

②福祉レクリエーション・ワーカー養成

介護や福祉領域の援助計画と連動したレクリエーション支援や、レクリエーション活動を通して高齢者・障がい者の社会参加を促進することを目指して、福祉レクリエーション・ワーカーの養成に取り組んだ。

平成 28 年度のスクーリングは福島県、新潟県、大阪府で開催。既に資格を取得した福祉レクリエーション・ワーカーが講師等としてスクーリングにかかわる機会を増やし、資格取得後の有資格者のネットワークづくりにも力を入れた。（スポーツ振興くじ助成事業）

○通信教育課程新規受講生 41名

○スクーリング：今年度からA、B、Cの3コースを開催

回数	開催地	開催日程	会 場	A	B	C
192	新潟A	8月27日～28日	新潟テルサ	9名		
193	福島A	9月10日～11日	A・O・Z（アオウゼ）	21名		

194	大阪A	9月18日～19日	貸し会議室エビスビルのAAホール本館	20名		
195	福島B	10月22日～23日	A・O・Z（アオウゼ）		23名	
196	大阪B	10月29日～30日	貸し会議室エビスビルのAAホール本館		19名	
197	新潟B	11月5日～6日	新潟テルサ		9名	
198	福島C	11月19日～20日	A・O・Z（アオウゼ）			20名
199	新潟C	12月3日～4日	新潟テルサ			10名
200	大阪C	12月10日～11日	貸し会議室エビスビルのAAホール本館			23名
合 計				50名	51名	53名

### ③資格認定委員会の開催

レクリエーション・インストラクター及びレクリエーション・コーディネーター、福祉レクリエーション・ワーカーの認定、平成28年度新規課程認定校、平成29年度課程認定校継続申請、専門資格学内審査について審査した。

また、スポーツ・レクリエーション指導者の設置にとまない、課程認定校の審査基準等を検討した。

#### <資格認定委員会委員>

工藤 智規（委員長） 蟻塚 昌克 川延 宗之 田中 祥子  
河津 英彦 福田 芳則 柿本 因子 浅野 祥三（敬称略）

#### <第1回委員会>

- 日 時：2016年11月23日（水・祝） 14：00～16：00
- 場 所：日本レクリエーション協会

#### <第2回委員会>

- 日 時：2017年2月28日（火） 14：00～16：00
- 場 所：日本レクリエーション協会

#### <第3回委員会>

- 日 時：2017年3月27（月） 10：00～12：00
- 場 所：日本レクリエーション協会

### ④レクリエーション・インストラクター学習内容及び養成方法の見直し

#### ④-1. 新たなカリキュラムの策定

平成29年度から実施する新カリキュラム（以下、平成29年度カリキュラム）を策定し、それに基づいた養成講習会実施のための養成ハンドブックを作成した。

#### ④-2. モデル養成講習会の実施

平成29年度カリキュラム案の学習内容の最終確認のため、日本レクリエーション協会による2会場（茨城県、鳥取県）及び福井県レクリエーション協会、福島県レクリエーション協会において、モデル養成講習会を実施した。また、課程認定校については、徳島文理大学（3コース）においてモデル養成を実施した。

#### ④-3. テキスト（教科書）等の作成

試行用のテキストを作成し、上記モデル養成講習会で使用・検証するとともに、都道府県レクリエーション協会からの意見聴取を行った。これらの結果を踏まえて、平成 29 年度カリキュラムに対応するテキストとして『楽しさをおとした心の元気づくり～レクリエーション支援の理論と方法～』を作成した。また、このテキストを用いた講義の進め方等をまとめた講師の手引きも作成した。

#### ④-4. 平成 29 年度カリキュラムの研修会の実施

平成 29 年度カリキュラムを普及するために、4 会場で主催研修会を開催。また、12 県のレク協会が主催する研修会に職員を派遣した。これらの研修にて 550 名に修了証を付与した（2017 年 3 月末現在）。（平成 29 年度カリキュラムでの養成講習会は、日本レクリエーション協会主催または都道府県レクリエーション協会主催で日本レクリエーション協会職員を講師とした研修会を修了した者を講師の要件としている。）

- 日本レクリエーション協会主催 ※福岡会場は九州沖縄ブロックとの共催  
大阪会場（2017 年 1 月 7 日、80 名）／東京会場（2017 年 1 月 8 日 57 名）  
宮城会場（2017 年 1 月 9 日、67 名）／福岡会場（2017 年 2 月 26 日 86 名）
- 主催研修実施都道府県レクリエーション協会  
富山／長野／三重／岡山／愛媛／広島／石川／埼玉／山口／岩手／徳島／沖縄

### （3）課程認定校での公認指導者養成

課程認定校での公認指導者養成を行い、課程認定校の支援と教委のためのレクリエーション・インストラクター養成講習会を行った。また、課程認定制度普及のための広報も行った。

#### ①課程認定校での公認指導者養成

「公認指導者養成制度」に基づき、大学、短期大学、専門学校の 336 課程にて公認指導者の養成を行った。また、平成 29 年度の課程認定審査を行い、313 課程を認定した。

#### <平成28年度課程認定校 養成課程数>

養成する資格種別	養成課程数
レクリエーション・インストラクター認定校	298 課程
余暇開発士認定校	1 課程
レクリエーション・コーディネーター認定校	11 課程
福祉レクリエーション・ワーカー認定校	26 課程
合計	336 課程

#### <平成29年度課程認定校 養成課程数>

養成する資格種別	養成課程数
レクリエーション・インストラクター認定校	279（新規：8、減少：27）
スポーツ・レクリエーション指導者	2（新規：2、減少：0）
余暇開発士認定校	0（新規：0、減少：1）



レクリエーション・コーディネーター認定校	11（新規：0、減少：0）
福祉レクリエーション・ワーカー認定校	21（新規：0、減少：5）
合 計	313課程（新規10、減少33）

※（ ）内は、平成29年度の新規課程数、および減少した養成課程数

## ②課程認定校の支援

養成課程を担当する教員への情報提供や教授法の共有などを目的として、レクリエーション・コーディネーター養成課程認定校の集会和、課程認定校研究連絡会議と共催した。福祉レクリエーション・ワーカー養成課程認定校の集会については、対象校との日程調整ができず、開催を見送った。

レクリエーション・コーディネーター養成課程認定校集会においては、スポーツ・レクリエーション指導者養成について説明し、新資格養成と各養成校とのかわりについて意見交換をした。

資格名	開催期日	会場	参加校
レクリエーション・コーディネーター	平成28年12月26日（月）	日本レク協会 事務局	7校
福祉レクリエーション・ワーカー	開催せず		

## ③課程認定校教員のためのレクリエーション・インストラクター養成講習会

課程認定校での教員の異動等により、急遽レクリエーション・インストラクター資格が必要になった教員に対して、事前課題の提出および短期集中型の集合学習による養成講習会を開催した。

この講習会は教員に限定していることから、平成29年度カリキュラムの学習内容を理解したうえで、それらを学生に教える方法の検討等の演習や授業案作成などを行い、参加した教員の教授力向上にも寄与する機会となった。

- 集合学習：平成28年12月17日（土）～18日（日）  
平成29年2月4日（土）～5日（日）
- 会場：日本体育大学 世田谷キャンパス
- 参加者数： 16名

## ④課程認定制度普及のための広報

課程認定校制度を広く知ってもらうために、2種類（介護学科向け／幼児・初等教育学科向け）のパンフレットを作成。都道府県レクリエーション協会、それぞれの学科のある大学・短大・専門学校（300校）に配布した。

また、公益社団法人日本介護福祉士養成施設協会・平成28年度全国教職員研修会および一般社団法人全国保育士養成協議会・平成28年度全国保育士養成セミナーにブース出展し、課程認定制度の広報活動を行ったほか、課程認定校について紹介するホームページ（HP Rec School Start <http://recschoolstart.recreation.or.jp/>）を運営した。

④-1. 介護学科向け

タイトル：“楽しさ”を活用して利用者の支援に臨むことができる専門資格

内 容：介護福祉士・社会福祉士の資質向上につながる学習課程・資格としてレクリエーション・インストラクターを紹介

④-2. 幼児・初等教育学科向け

タイトル：“楽しさ”を活用して子どもや親への支援に臨むことができる専門資格

内 容：保育士・幼稚園教諭・小学校教諭の資質向上につながる学習課程・資格としてレクリエーション・インストラクターを紹介

(4) 公認指導者の審査、登録

公認指導者資格の審査及び認定登録を行った。

①レクリエーション・インストラクターの審査・認定登録

区分	審査期日・会場	登録者数
一般	各都道府県レクリエーション協会で開催	895名
課程認定校	各学校の学内審査により実施	4,547名
その他	課程認定校教員のための養成講習会／日本レク協会で開催	17名
合計		5,459名

②余暇開発士の審査・認定登録

区分	審査会期日・会場	受験者数	合格者数	登録者数
一般	実施していない	—	—	—
課程認定校	各学校の学内審査により実施（1校）			2名
合計				2名

③レクリエーション・コーディネーターの審査・認定登録

区分	審査会期日・会場	受験者数	合格者数	登録者数
	2016年10月22日（土） 東京会場 日本レク協会	5名	4名	4名
	2017年1月29日（日） 鹿児島会場 鹿児島県青少年会館	32名	26名	26名
一般合計		37名	30名	30名
課程認定校 （6校）	各学校の学内審査により実施	41名	39名	37名
合計				67名

④福祉レクリエーション・ワーカーの審査・認定登録

区分	審査会期日・会場	受験者数	合格者数	登録者数
	2016年10月11日(月祝) 東京会場 日本体育大学	6名	4名	4名
	2017年2月12日(日) 福島会場 国際メディアテクノロジー専門学校	19名	19名	19名
	2017年2月26日(日) 新潟会場 国際こども福祉カレッジ	6名	6名	6名
	2017年3月4日(土) 大阪会場 大阪保健福祉専門学校	23名	23名	22名
一般合計		54名	52名	51名
課程認定校 (20校)	各学校の学内審査により実施	207名	191名	187名
				238名

## 2. 指導者の活動支援と地域組織支援

公認指導者の資質の維持・向上及び活動促進のために、(1)指導者の再教育、(2)情報提供、(3)活動支援および拠点整備に取り組み、(4)公認指導者資格の登録更新を行った。

### (1) 指導者の再教育

#### スポーツ・レクリエーション指導者養成講習会

健康スポーツを推進するスポーツ・レクリエーション指導者の養成に向けて、レクリエーション・インストラクター及びレクリエーション・コーディネーター資格を持つ公認指導者を主な対象として、全国6ブロック6府県において講習会を開催した。2日間(12時間)の学習をすべて修了した者には修了証書を授与した。

都道府県	開催日	会場	修了者数
秋田県	11月19日(土)、20日(日)	秋田県青少年交流センター(ユースパル)	38名
群馬県	10月1日(土)、2日(日)	ALSOK ぐんま総合スポーツセンター	39名
東京都	8月27日(土)、28日(日)	東京体育館、国立オリンピック記念青少年総合センター	34名
兵庫県	1月14日(土)、15日(日)	コミスタこうべ	27名
徳島県	9月17日(土)、18日(日)	アミノバリューホール	48名
長崎県	2月11日(土)、12日(日)	長崎県立佐世保青少年の天地	39名

また、東京都及び、一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会主催によるスポーツ推進委員向けの研修会にて、スポーツ・レクリエーション指導者養成講習会を実施。28名が受講、修了書を授与した。

都道府県	開催日	会場	修了者数
東京都	2月18日(土)、19日(日)	東京都立四谷中学校	28名

### (2) 情報提供

①情報誌 Recrew (レクルー)、②専門情報誌 Rec-site (レクサイト) を発行した。

#### ①情報誌Recrew(レクルー)の発行

レクリエーション活動に関わる人たち、機関、公認指導者に、活動に役立つプログラムやノウハウ、用具等の情報を提供するために、情報誌 Recrew (レクルー) を発行した。((財)日本宝くじ協会助成事業)

本年度より、毎月発行・年6回となり、その分ページ数を増やし、以前と変わらない情報量を提供した。

特集では、レクリエーション活動を用いることの多い介護領域の課題や、みんなで楽しめるスポーツ・レクリエーション活動の活用・効果を伝えた。28年4月に発生した、熊本地震の様子も6月号で特集を組み情報提供を行った。

号 別	特 集
平成28年4月号	レクで地域活動を始めよう
平成28年6月号	学級経営とレクリエーション
平成28年8月号	熊本地震・レクリエーション支援の活動開始
平成28年10月号	スポーツの秋！スポーツ・レクリエーションのススメ
平成28年12月号	岐阜から自然を学ぶ
平成29年2月号	レクの学習が役に立つ

## ②専門情報誌「Rec-site（レクサイト）」の発行

レクリエーション・コーディネーター、福祉レクリエーション・ワーカー等、専門性を高めてレクリエーション活動を提供する人たちに向けて、専門専門情報誌 Rec-site（レクサイト）を発行した。

28年度は、障がいスポーツ関連の情報提供と、介護の現場で活用できるアクティブプログラムを紹介した。（スポーツ振興くじ助成事業）

号別	発 行	特 集
Vol. 11	平成28年8月1日	スポーツ・レクリエーションガイドブック
VOL. 10	平成28年3月1日	カラダとアタマを同時に活性化-介護予防のアクティブプログラム23選-

## (3) 活動支援及び拠点整備

加盟団体との連携を図るために①加盟団体運営代表者会議、②ブロック会議を開催した。また、地域での活動を促進・支援するために③あそびの城づくり推進事業を行った。

### ①加盟団体運営代表者会議

日本レクリエーション協会に加盟する都道府県レクリエーション協会、種目団体、領域団体の運営代表者が一堂に会し、レクリエーション運動の方向性や課題について検討する平成28年度加盟団体運営代表者会議を2日間にわたり東京において開催した。

本会議では都道府県レクリエーション協会、種目団体の2つの分科会に分かれ（領域団体はいずれかに参加）、次年度の事業方針の確認と、それぞれが抱える課題についての議論、情報交換を行った。

○期 日 平成28年12月1日（木）～2日（金） 1泊2日

○開催会場 国立オリンピック記念青少年総合センター

## ②ブロック会議及び都道府県協会への情報提供

都道府県レクリエーション協会との連携・協調を深めるとともに、全国6ブロックの連携・協力体制をつくるために、ブロック会議を1回開催し、役職員を派遣した。

### <平成28年6月のブロック会議開催>

ブロック名	日程	開催地	幹事県
北海道・東北	6月18日(土)～19日(日)	宮城	宮城
関東・甲信越	6月24日(金)	神奈川	神奈川
東海・北陸	6月19日(日)～20日(月)	石川	石川
近畿	6月25日(土)	滋賀	滋賀
中国・四国	6月17日(金)～18日(土)	広島	広島
九州・沖縄	6月18日(土)～19日(日)	北九州市	大分

また、都道府県レク協会とさまざまな情報を共有し、連携・協力を進めるために、都道府県レク協会事務局に定期的な情報発信「組織支援事務局たより」を発行。平成28年度は、月に1～2回程度の頻度で19回発行をした。

## ③あそびの城づくり推進事業（参加登録地区への支援）

平成16年度より文部科学省の「子どもの居場所づくり推進事業（事業委託/3カ年）」としてスタートした「あそびの城」づくり推進事業は、平成19年度から自主的なレクリエーション事業として全国で展開している。平成28年度も趣旨に賛同する都道府県・市町村レクリエーション協会や公認指導者のグループにより、全国40ヶ所（※実施地区一覧参照）にて事業を展開した。

### 平成28年度「あそびの城」づくり推進事業参加登録実施地区一覧

都道府県	市町村名	実施主体名称	実施場所	実施回数
青森県	むつ市	むつ・下北地区レクリエーション協会	しもきた克雪ドーム・むつ来さまい館	5
青森県	青森市	青森市レクリエーション協会	青森市 西部市民センター 泉川小学校	5
秋田県	秋田市	秋田市レクリエーション協会	八橋小学校	11
福島県	福島市	NPO 法人福島市レクリエーション協会	主に福島市立福島第一小学校	14
福島県	伊達市	伊達市レクリエーション協会	伊達市梁川中央交流館、梁川体育館ほか活動に必要な場所	20
群馬県	高崎市	群馬地区スポーツクラブあそびの城	高崎市立金古南小学校体育館	10
千葉県	茂原市	茂原市レクリエーション協会	茂原市民センター、萩原小学校	12
千葉県	袖ヶ浦市	袖ヶ浦市レクリエーション協会	長浦公民館、地域の市内学校、公民館及び集会所	16
千葉県	柏市	柏市レクリエーション協会	柏市永楽台児童センター	6
千葉県	四街道市	四街道市レクリエーション協会	四街道市立中央小学校	20

東京都	練馬区	泉水小学校あそびの城	練馬区立泉新小学校、三原台団地集会所他	24
新潟県	村上市	村上市レクリエーション協会	新町公民館、河川敷グラウンド等	24
新潟県	長岡市	希望が丘あそびの城	希望が丘小学校、希望が丘コミュニティセンター	200
石川県	金沢市	金沢市レクリエーション協会あそびの城実行委員会	三和公民館ホール	20
福井県	福井市	福井県レクリエーション協会あそびの城実行委員会	福井市木田公民館	36
山梨県	中央市	中央市レクリエーション友遊クラブ	総合会館・児童館	12
静岡県	静岡市清水区	静岡市あそびの城	静岡市清水高部生涯学習交流館	12
静岡県	静岡市葵区	静岡市総合レクリエーション協会	静岡市西部生涯学習センター	4
愛知県	長久手市	長久手市レクリエーション協会	長久手市杖ヶ池体育館等	12
兵庫県	高砂市	高砂市レクリエーション協会	高砂市青年の家	12
奈良県	大和郡山市	大和郡山市レクリエーション協会	市レク協会事務所敷地及び隣接畑、総合体育館、城内学舎	12
奈良県	大和郡山市	大和郡山市レクリエーション協会	大和郡山市社会教育会館 茶町スポーツ会館他	10
奈良県	香芝市	レクサークル・マミ	エコール・マミ	14
奈良県	橿原市	「いきがい・あそびの広場」研究会	橿原市中央公民館 講堂	12
鳥取県	米子市	西部レクリエーション協会	住吉公育館、体民館	30
岡山県	和気町	佐伯レクリエーションクラブ和話環KIDS広場実行委員会	和気町立佐伯小学校	100
徳島県	松茂町	NPO 法人徳島県レクリエーション協会	徳島県月見ヶ丘海浜公園	6
高知県	香南市	のいちあそびの城	高知県立青少年センター	23
福岡県	大野城市	大野城市レクリエーション協会	北コミュニティセンター・ふれあいホール(全面)	7
福岡県	春日市	春日あそびの城	春日市立春日西小学校フレンドホール	38
福岡県	春日市	春日あそびの城	春日ダッシュ村(大野城市牛頸)	15
福岡県	北九州市	NPO 法人北九州市レクリエーション協会	北九州市三萩野体育館	14
佐賀県	佐賀市	佐賀市レクリエーション協会	佐賀市(西与賀・若楠・高木瀬・高木瀬辻公民館)、唐津市(波戸岬国民宿舎)	6
佐賀県	武雄市	武雄市レクリエーション協会	西川登小学校、公民館、かんの家の家	10
佐賀県	佐賀市・唐津市	佐賀県レクリエーション協会	佐賀市川副体育館、佐賀市(久保田改善センター)、唐津市(波戸岬少年自然の家)	10
佐賀県	神埼市	神埼市レクリエーション協会	神埼市内小学校と同市公園グラウンド	5
沖縄県	八重瀬町	八重瀬町志多伯「あそびの城」運営委員会	八重瀬町志多伯公民館	5
沖縄県	与那原町	与那原町なぎなたスポーツ少年団	与那原東小学校体育館、当添漁港ほか	5
沖縄県	南城市	南城市大里「あそびの城」運営委員会	南城市大里 島袋コミュニティセンター	5
沖縄県	南風原町	南風原町あそびの城	南風原町立小学校4校及び南風原町児童館	8

#### (4) 公認指導者資格の更新

##### ①公認指導者資格の更新（平成29年3月31日現在）

資格名	予定者数	更新者数	更新率
レクリエーション・インストラクター	26,408名	17,766名	67.2%
余暇開発士	322名	268名	83.2%
レクリエーション・コーディネーター	1,261名	1,139名	90.3%
福祉レクリエーション・ワーカー	2,491名	1,948名	78.2%
のべ人数	30,482名	21,121名	69.2%

##### ②公認指導者数（平成29年3月31日現在）

資格名	人数
レクリエーション・インストラクター	54,536名
余暇開発士	620名
レクリエーション・コーディネーター	2,461名
福祉レクリエーション・ワーカー	4,768名
合計	62,385名

##### 参考：公認指導者資格の更新（平成28年3月31日現在）

資格名	予定者数	更新者数	更新率
レクリエーション・インストラクター	27,700名	18,140名	65.4%
余暇開発士	419名	348名	83.0%
レクリエーション・コーディネーター	1,277名	1,147名	89.8%
福祉レクリエーション・ワーカー	2,601名	1,962名	75.4%
のべ人数	31,997名	21,597名	67.4%

##### 参考：公認指導者数（平成28年3月31日現在）

資格名	人数
レクリエーション・インストラクター	57,592名
余暇開発士	672名
レクリエーション・コーディネーター	2,527名
福祉レクリエーション・ワーカー	5,071名
合計	65,862名



### 3. レクリエーションの普及・啓発

レクリエーション活動を広く普及し、一人でも多くの人々に参加の機会を提供するために、(1)全国イベント・啓発、(2)生涯スポーツ推進及びその他レク普及、(3)震災被災地域での支援活動に取り組んだ。

#### (1) 全国イベント・啓発

①第70回全国レクリエーション大会 in 岐阜、②全国一斉「あそびの日」キャンペーン2016、③ホームページの管理運営を通して普及・啓発活動に取り組んだ。平成28年度は、リオデジャネイロ・オリンピック・パラリンピック大会において、日本のスポーツ・レクリエーション活動を紹介するブースの運営も行った。

#### ①第70回全国レクリエーション大会 in 岐阜

「清流に 楽しさ 笑顔 夢いっぱい」をスローガンに、第70回全国レクリエーション大会を岐阜県（県内全42市町村）で初めて開催した。（スポーツ振興くじ助成事業）

種目別全国交流大会17種目に約1万6千人、岐阜県で親しまれている種目等の特別協賛行事種20種目に約1万人の参加があり、誰でも楽しめる生涯スポーツの普及振興に貢献した。また、岐阜の特色が豊富に盛り込まれた多彩な研究フォーラム36セッション、特別行事・協賛行事18行事には約3万人が参加するなど、参加者は3日間でこれまで最多の延べ6万6千人を超えた。

会期前には「ミナレク キャラバン隊」を結成して県内全42市町村を巡回、市町村長による「レクリエーション宣言」が行われ、会期前行事の参加者は10万人を超えた。また、各種プログラムでは、岐阜県マスコットキャラクター「ミナモ」が大活躍するなど、岐阜県の特色を活かした盛大な大会となった。

- 主催：(公財)日本レクリエーション協会、特定非営利活動法人岐阜県レクリエーション協会、岐阜県、岐阜県教育委員会、開催市町村・教育委員会・レクリエーション協会
- 共催：スポーツ庁
- 後援：総務省、環境省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、林野庁、人事院、(財)日本宝くじ協会、(公財)日本体育協会、(公社)全国スポーツ推進委員連合、(社福)全国社会福祉協議会、(一社)日本新聞協会、(公財)健康・体力づくり事業財団他
- 開催市町村 県内42全市町村
- 期 日：平成28年9月23日(金)～9月25日(日)
- 開催地：岐阜県内各会場
- 参加者：66,602名(3日間の延参加者)
- 内容：「研究フォーラム」「種目別全国交流大会」「フェスティバル」「開会式、式典」「特別行事」「特別協賛行事」「協賛行事」等

## ②全国一斉「あそびの日」キャンペーン 2016

「あそび」を通して子どもたちを育み、家族のふれあい、地域の交流等を促進するために、5月を中心とした約2ヵ月間をキャンペーン期間とし、全国各地で「あそびの日」を設け、さまざまな「あそび」の場の提供を展開する「全国一斉『あそびの日』キャンペーン 2016」（13回目）を開催した。（子どもゆめ基金助成事業）

平成28年度は「さあ、みんなであそぼう！」をテーマとし、日本レクリエーション協会加盟団体をはじめ、共催団体として、公園財団、休暇村協会にも参画いただき、全体で4,324プログラムを展開。全国で291,325人の参加者があった。

- テーマ さあ、みんなであそぼう！
- 開催期間 平成28年4月16日（土）～6月12日（日）
- 主催 公益財団法人 日本レクリエーション協会
- 共催 都道府県レクリエーション協会／一般財団法人 日本ユースホステル協会  
一般財団法人 休暇村協会／一般財団法人 公園財団
- 全国後援 文部科学省／厚生労働省／総務省／全国市長会／全国町村会／  
社会福祉法人 全国社会福祉協議会／独立行政法人 国立青少年教育機構
- プログラムの内容

子どもたちと家族がふれあい、きずなが深まり、地域住民のつながりが生まれる様々な「あそび」の活動、イベントを展開。

スポーツ大会／体験イベント／自然あそび／クラフト／料理づくり／昔あそび  
ウォーキング・イベント／踊り／ダンス／体操の会／運動会／チャレンジゲーム大会など、大小さまざまな活動やイベントを実施

### <キャンペーン実施プログラム数、および参加者数>

団体名	プログラム数	参加者総数(人)
(公財)日本レクリエーション協会	287	87,557人
(一財)日本ユースホステル協会	819	82,627人
(一財)休暇村協会	3,109	37,515人
(一財)公園財団	54	68,836人
(独立)国立青少年教育機構	55	14,790人
合計	4,324	291,325人

## ③ホームページ等のインターネットを活用した情報配信

ソーシャルメディアであるフェイスブック、ツイッターを用いて、日々の情報配信を実施した。

公式WEBサイトである「recreation.or.jp」は、当会の業務や資格に関する情報配信サイトとして管理運営を行った。また、事業ごとに設置されている専門サイト（都道府県レクリエーション協会サイト、課程認定校サイト、サービスセンターサイト等）についても、情報修正や配信等が円滑に行われるよう管理した。

#### ④リオデジャネイロ・オリンピック・パラリンピック大会

##### ジャパンハウスでのスポーツ・レクリエーション普及活動

スポーツ庁からの委託（戦略的・二国間スポーツ国際貢献事業）を受け、2016年ブラジル国リオ・デ・ジャネイロ州で開催されたオリンピック・パラリンピックにおいて、日本のスポーツ・レクリエーション活動を紹介する活動を展開した。

実施期間：オリンピック期間 平成28年8月4日～21日

パラリンピック期間 平成28年9月7日～18日

実施会場：TOKYO2020 ジャパンハウス

##### 主な活動内容

- 日本発祥のスポーツ種目、小学校等で普及している子供の向け運動あそびなど103活動の紹介と体験。パラリンピック期間は、ボッチャ・ブラインドサッカーの体験コーナーを実施した。
- 体験者にアンケートを行い、プログラムの満足度、日本への興味関心度等を調査したほか、日本のSFT（スポーツを通じた国際貢献）活動の映像やパンフレット配布も行った。

##### 事業成果

- スポーツ庁のブースプログラムには、開催期間を通して、35,240人が参加した。
- 今回の事業成果をPRしていくために、事業報告書を2,000部作成し関係機関に配布（下記参照）した。
- また別途、今回の活動の様子をホームページで紹介し、広く周知活動を行った。  
<http://recreation.or.jp/business/sports/oripara/2016rio/>

##### ○事業報告書配布先

配布先	箇所数	部数	冊数
都道府県教育委員会（政令市、特別区）	117	3	351
都道府県レクリエーション協会・加盟団体	90	3	270
メディア・関係団体等	50	3	150
大学等	320	2	640
スポーツ庁	1	30	30
SFT	1	20	20
その他 希望者配布			539
計	577		2000冊

## (2) 生涯スポーツ推進及びその他レク普及

「健康スポレクひろば」普及推進事業、子供の体力向上課題対策プロジェクト、チャレンジ・ザ・ゲームの普及事業に取り組み、講師派遣等も行った。

### ①「健康スポレクひろば」普及推進事業

高齢化が進むなかで、スポーツ・レクリエーション活動を通して健康長寿社会を実現する試み「健康スポレクひろば」普及推進事業に取り組んだ（本事業は、昨年度は「ニューエルダー元気クラブ」育成推進事業として実施）。

スポーツに親しんでいない高齢者（スポーツ未実施者）の参加促進と、その後の継続的な活動を促すことをねらいとして、全国 23 カ所で実施。約 43%程度のスポーツ未実施者の獲得ができた。平成 29 年度は、新規 17 カ所、継続 8 カ所を含めた 25 カ所が活動を継続。さらに 10 カ所が自主的に活動を続けることとなった。

都道府県	開催市町村	助成区分	会場	参加者数
青森県	青森市	新規	青森市福祉増進センター	28名
宮城県	登米市	新規	七ヶ浜町中央公民館、武道館	29名
	七ヶ浜町	新規	南方公民館、南方総合運動場体育館	10名
茨城県	城里町	新規	城里町常北中央公民館	31名
千葉県	船橋市	新規	塚田公民館、葛飾公民館、行田公園	30名
神奈川県	座間市	新規	座間市総合福祉センター、座間市栗原憩いの家	30名
東京都	日野市	新規	日野社会教育センター/湯沢福祉センター	15名
	東大和市	新規	中央公民館ホール、東大和市南街光が丘公園	57名
新潟県	上越市	継続	上越市カルチャーセンター	33名
	新潟市	新規	鳥屋野地区公民館	18名
	長岡市	新規	よいたコミュニティセンター、長岡市与板体育館	36名
富山県	氷見市	新規	氷見市ふれあいスポーツセンター	27名
石川県	金沢市	新規	金沢市矢木会館	56名
山梨県	南アルプス市	継続	百々公民館、百々公会堂	19名
	北杜市	新規	北杜市長坂総合支所二階	76名
愛知県	西尾市鶴城	継続	西尾市高齢者交流広場さくら会館	14名
	西尾市西野町	継続	西尾市西野町ふれあいセンター	16名
愛媛県	松山市久米	新規	久米公民館体育室、視聴覚室	32名
	松山市潮見	新規	潮見公民館	35名
	新居浜市	新規	新居浜市泉川公民館	34名
福岡県	筑紫野市	新規	筑紫野市総合保健福祉センター「カミーリヤ」	58名
	大木町	新規	大木町蛭池公民館	43名
沖縄県	北中城村	新規	北中城村中央公民館	18名

## ②平成 28 年度子供の体力向上課題対策プロジェクト

平成 28 年度より開始されたスポーツ庁新規事業「平成 28 年度子供の体力向上課題対策プロジェクト（テーマ 1：体力低下種目等の課題対策プログラムの開発等）」の指定を新規受託し、遊びを通じて体を動かす取組モデルの作成を目指して、以下の取組を実施した。

### ②-1. 遊びの効果を実証するためのエビデンス作り（先行研究レビュー）

専門分野ごとに、子供が対象で、運動を伴う遊びによる効果を検証している先行研究のレビューを行った。

### ②-2. 児童用品格測定尺度作成のためのアンケート調査

児童生徒用品格測定尺度（井邑、2013）の短縮版作成のためのアンケート調査を実施した。

### ②-3. 運動遊び経験測定尺度作成のためのアンケート調査

運動遊びによる感情・経験測定尺度作成のためのアンケート調査を実施した。

### ②-4. 児童の休み時間の過ごし方に関するアンケート調査

児童が学校内で体を動かして遊ぶことができる時間の実態や、体を動かして遊ぶ時間を休み時間以外に設置している学校の活動状況等を全国調査によって把握するためのアンケート調査を実施した。

### ②-5. 外部指導者の活用状況に関するアンケート調査

小学校での外部指導者の活用状況、今後の課題等を把握するためのアンケート調査を実施した。

### ②-6. 遊びプログラムや子供への支援技術の研究

子供がおもしろく、のめり込める遊びプログラムの抽出・開発を行うとともに、子供が主体的に遊べるように支援する技術について検討を行い、数種類のプログラムの抽出および、子供への支援技術のコアコンテンツを作成した。

### ②-7. 「子供の体力向上ホームページ」の管理運営

スポーツ庁の公式ホームページである「子供の体力向上ホームページ」の管理運営を行った。

## ③総合型地域スポーツクラブ自立支援事業およびクラブマネージャー設置支援事業

総合型地域スポーツクラブの創設支援事業を経て、柏市レクリエーション協会が中心となって平成 25 年に設立した「かしわレクスポクラブあそびん」に対し、4 年目となる自立支援およびクラブマネージャー設置支援を行った。公認指導者や加盟団体の活動の場づくり、地域における生涯スポーツ振興の拠点となっている。（スポーツ振興くじ助成事業）

## ④生涯スポーツ・体力づくり全国会議 2017

スポーツ庁、関連団体と共に生涯スポーツ環境の整備を目指し、スポーツ振興に携わる各界各層の方々が一堂に会して、豊かなスポーツライフの実現について検討する生涯スポーツ・体力づくり全国会議 2017 を、実行委員会構成団体として主催。特に第 2 分科会の企画運営と展示コーナー運営総括を担った。

【主 催】：スポーツ庁、生涯スポーツ・体力づくり全国会議実行委員会【（公財）日本体育協会、（公財）日本レクリエーション協会、（公財）日本体育施設協会、（公財）スポーツ安全協会、（公社）全国スポーツ推進委員連合、（公社）スポーツ健康産

業団体連合会、(公財)日本障害者スポーツ協会、(公財)健康・体力づくり事業財団、宮城県教育委員会】

【後援】：体力づくり国民会議

【期日】：平成29年2月3日(金) 10:00～19:00

【開催地】：宮城県仙台市

【参加者】：地方公共団体関係者、スポーツ・レクリエーション団体関係者、各種産業界関係者、学識経験者、その他関係者 他 約650名

【内容】：表彰式、全体会(シンポジウム)「スポーツの力を伝えるために～融合と多様性～」、分科会(第1分科会～第4分科会)、展示、情報交換会

## ⑤ “グループで交流しながら記録に挑戦する”

### チャレンジ・ザ・ゲーム指導者養成及び記録会

チャレンジ・ザ・ゲーム普及審判員養成講習会を全国5会場にて開催した。また、各都道府県においても、独自に普及審判員養成講習会を開催し、本年度は全国で約1,430名の普及審判員と約350名の推進員が誕生した。(子どもゆめ基金助成事業)

本事業で養成された普及審判員及び推進員が地域において普及に取り組み、合計で2,000件を超える記録申請を受理した。

開催都道府県	会場	開催日	参加人数
香川県	香川県青年センター	11月23日	12名
東京都	文京総合体育館	12月3日	45名
鹿児島県	鹿児島県青少年会館	2月11日	74名
京都府	京都光華女子大学	2月25日	25名
山形県	山形県青年の家	3月5日	30名

## ⑥受託研修、講師派遣等によるレクリエーションの普及

### ⑥-1. 介護レクリエーション研修の普及

市川市、佐倉市、川崎市など介護領域の関連団体からの受託研修、共同企画により、介護レクリエーション研修を実施した。

### ⑥-2. 企業と連携した研修の普及

全日通商事、ANA、スバルなどから福利厚生担当者研修を受託し、企業の人材育成部門と連携した研修を実施した。

### ⑥-3. 教員免許講習への派遣

和洋女子大学、麗澤大宅、大垣短期大学、国立青少年教育振興機構と連携して教員免許講習への講師派遣を行った。

### ⑥-4. 2020 オリパラ教育の講師派遣

小学校向け、2020 オリパラ教育に関わる講師派遣を行った。

### **(3) 震災被災地域等での支援活動（[笑顔 Again] プロジェクト）**

昨年4月に発生した熊本地震の被災地への支援活動を、熊本県レクリエーション協会を通じて実施した。また、東日本大震災で甚大な被害を受けた岩手県、宮城県、福島県のレクリエーション協会を中心として、レクリエーション活動を通じた被災者の支援活動（6年目）を実施した。

#### **①熊本地震の支援活動**

熊本県レクリエーション協会の協力を得て、支援活動を実施。

支援活動は51回、レク指導者が独自に実施したものを含めると100回を超える活動を行った。

#### **②チャリティーTシャツの販売**

熊本地震被災者支援「チャリティーTシャツ」を販売。売り上げの一部を支援活動費として提供した。

#### **③活動情報の公開**

情報誌 Recrew（レクルー）6月号で、熊本地震の支援活動について掲載し、活動の様子を広く周知することができた。

## 4. スポーツ・レクリエーション用具・書籍の開発・普及

スポーツ・レクリエーション事業の推進、高齢者施設等におけるレクリエーションプログラムの展開等に、効果的に活用できる用具・書籍を紹介するレクリエーション・カタログ 2016を発行し、全国約3万箇所の福祉施設、関連機関・団体へ配布した。

また、全国レクリエーション大会をはじめ、関係団体が実施する大会、会議等を活用した展示ブースにて、様々な用具の展示・体験ブースの設置、販売を行うとともに、幅広くカタログを配布した。

- ①春と秋の2回、「ゲームマーケット」にブース出展を行い、マンカラ等の用具体験・販売を実施した。
- ②8月2日～4日の3日間、東京ビッグサイトにて開催された展示会「リケアジャパン」に出展し、介護予防領域に対応したレクリエーション用具の展示、媒体配布を実施した。
- ③全国スポーツ推進委員連合が主催する全国大会（福井県）及び生涯スポーツ・体力づくり全国会議（宮城県）にてレクリエーション用具の展示コーナーを設置し、日本レクリエーション協会オリジナル用具等を紹介した。

## 5. その他 法人事務

①加盟団体のガバナンス強化、②生涯スポーツ功労者表彰（文部科学大臣表彰）、③レクリエーション運動普及振興功労者表彰（理事長表彰）、④理事会、⑤評議員会を行った。

### ①加盟団体のガバナンス強化

法律、経営面に関する専門家（税理士、公認会計士）の指導・助言を受け、本会の加盟団体に対し会議等を通じて周知を図り、コンプライアンスの強化、リスクマネジメントの徹底、組織マネジメントの機能強化を図った。（スポーツ振興くじ助成事業）

### ②生涯スポーツ功労者表彰（文部科学大臣表彰）

地域におけるスポーツ・レクリエーションの健全な普及及び発展に貢献し、功績顕著なレクリエーション指導者を日本レクリエーション協会が推薦し、下記の方々が生涯スポーツ功労者として認められ、平成28年10月7日（金）中央合同庁舎第7号館3階講堂（東京都千代田区）にて文部科学大臣より表彰された。

- 青木 佐智子 氏（北海道とうや湖レクリエーションクラブ会長）
- 佐藤 綾子 氏（群馬県レクリエーション協会評議員・専門委員）
- 牧野 正江 氏（日本フォークダンス連盟レクダンス専門委員会委員）
- 田中 祥子 氏（日本ユニカール協会会長）
- 塩澤 一夫 氏（山梨県レクリエーション協会専務理事）
- 小澤 康恵 氏（静岡県レクリエーション協会常任理事）
- 山口 榮三 氏（愛知県レクリエーション協会常任理事）
- 中島 耕士 氏（三重県伊賀市レクリエーション協会会長）



福田 芳則 氏 (大阪府レクリエーション協会評議員議長)  
用田 紀子 氏 (長崎県インディアカ協会理事長)

### ③レクリエーション運動普及振興功労者表彰 (理事長表彰)

レクリエーション運動の普及・発展に多大なる功績をあげた方を、加盟団体より推薦を受け、「第70回全国レクリエーション大会 in 岐阜」において、107名、4団体を表彰した。

被表彰者	都道府県レクリエーション協会推薦	93名
	種目・領域加盟団体推薦による推薦	14名
	市町村レクリエーション協会	4団体

### ④理事会

○第1回 平成28年6月2日 (木) 14:00~16:00  
TKPガーデンシティ御茶ノ水 会議室

<議案>

- ① 平成27年度 事業報告(案)の承認について
- ② 平成27年度 収支決算(案)の承認について
- ③ 加盟団体の脱退について
- ④ 第72回全国レクリエーション大会の開催について

○第2回 平成28年6月29日 (水)  
書面理事会(みなし決議)

<議案>

- ① 基本財産の運用について

○第3回 平成28年8月12日 (金) 14:00~16:00  
TKPガーデンシティ御茶ノ水 会議室

<議案>

- ① 主たる事務所の移転について
- ② 基本財産の運用について

○第4回 平成29年3月8日 (水) 14:00~16:00  
公益財団法人 日本レクリエーション協会 会議室

<議案>

- ① 平成29年度事業計画(案)について
- ② 平成29年度収支予算(案)について
- ③ 給与規定(案)について
- ④ 就業規則(案)について
- ⑤ 平成29年度定時評議員会の招集について

## ⑤評議員会

○定時評議員会 平成28年6月17日(金) 14:00~16:00

TKP ガーデンシティ御茶ノ水

<議案>

- ① 平成27年度 事業報告(案)の承認について
- ② 平成27年度 収支決算(案)の承認について
- ③ 基本財産の運用について

○臨時評議員会 平成28年8月31日(水)

書面評議員会(みなし決議)

<議案>

- ① 定款の変更について
- ② 基本財産の運用について

[平成28年度 都道府県別公認指導者一覧](平成29年3月31日現在)

	所属協会	指導者数	レク・インストラクター	余暇開発士	レク・コーディネーター	福祉レク・ワーカー	のべ数
01	北海道レク協会	2,480	2,413	8	96	50	2,567
02	青森県レク協会	991	959	2	16	65	1,042
03	(特)岩手県レク協会	1,125	1,085	4	40	72	1,201
04	(特)宮城県レク協会	1,625	1,481	4	81	173	1,739
05	秋田県レク協会	609	566	3	29	37	635
06	山形県レク協会	550	429	3	19	140	591
07	(特)福島県レク協会	1,514	1,454	3	42	85	1,584
08	茨城県レク協会	1,281	1,148	8	41	240	1,437
09	栃木県レク協会	1,052	1,010	11	38	208	1,267
10	群馬県レク協会	1,103	1,065	7	22	85	1,179
11	埼玉県レク協会	1,814	1,752	22	65	105	1,944
12	千葉県レク協会	1,581	1,509	33	83	78	1,703
13	(特)神奈川県レク協会	2,001	1,906	39	89	76	2,110
14	(一社)東京都レク協会	2,814	2,575	85	169	229	3,058
15	(一社)新潟県レク協会	2,544	2,410	57	163	430	3,060
16	(特)富山県レク協会	863	828	7	34	31	900
17	(一財)石川県レク協会	322	308	4	25	34	371
18	福井県レク協会	720	682	3	45	161	891
19	山梨県レク協会	243	232	5	10	10	257
20	長野県レク協会	1,143	1,112	5	52	53	1,222
21	(特)岐阜県レク協会	1,219	1,188	5	46	70	1,309
22	静岡県レク協会	1,696	1,584	14	63	216	1,877
23	愛知県レク協会	2,645	2,507	12	131	148	2,798
24	(一社)三重県レク協会	1,029	985	4	52	93	1,134
25	滋賀県レク協会	451	410	4	37	38	489
26	京都府レク協会	748	700	9	49	51	809
27	(公財)大阪府レク協会	2,459	2,320	36	145	145	2,646
28	(特)兵庫県レク協会	2,379	2,281	62	79	158	2,580
29	(特)奈良県レク協会	351	333	8	17	16	374
30	和歌山県レク協会	485	462	3	19	33	517
31	鳥取県レク協会	439	422	3	13	38	476
32	島根県レク協会	662	643	4	29	42	718
33	岡山県レク協会	1,048	981	12	55	176	1,224
34	広島県レク協会	1,978	1,656	33	86	333	2,108
35	(一社)山口県レク協会	1,005	976	8	41	84	1,109
36	(特)徳島県レク協会	891	822	4	14	65	905

37	(特)香川県レク協会	815	802	4	16	23	845
38	(特)愛媛県レク協会	1,054	1,029	7	23	61	1,120
39	高知県レク協会	666	654	0	16	13	683
40	(特)福岡県レク協会	2,651	2,539	43	146	104	2,877
41	佐賀県レク協会	555	543	5	12	97	657
42	(特)長崎県レク協会	1,100	1,074	3	27	37	1,141
43	熊本県レク協会	978	965	3	18	36	1,022
44	大分県レク協会	980	950	5	33	78	1,066
45	宮崎県レク協会	821	795	3	35	34	867
46	鹿児島県レク協会	1,160	1,100	10	49	174	1,333
47	沖縄県レク協会	928	891	3	50	43	987
	合計	57,569	54,536	620	2,461	4,768	62,385